

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営
基本目標(政策)	5-1	地域力の向上を図ります
基本計画(施策)	5-1-5	・移住定住の促進と定住者支援の充実

	課	係
主管課・係	総合政策課	地域振興係
	総合政策課	企画政策係
関係課・係	商工観光課	商工振興係
	商工観光課	雇用対策係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>移住定住する若者や子育て世帯が増加し、地域との交流を通じて地域活性化につながるのと同時に、移住者相互の交流が図られる。</p>																																																																			
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>移住相談総合窓口を通じた移住定住者の増加。</p>																																																																			
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 移住相談総合窓口を通じた移住者数(累計)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>※30</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 移住相談総合窓口を通じた移住者数(累計)	組	10	21	26	※30	32	B							C							D							<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th rowspan="2">見込み</th> <th rowspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ② 上回った</td> <td>窓口相談のほか、相談会(フェアなど)への継続した出展によるもの。</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A	B	A ② 上回った	窓口相談のほか、相談会(フェアなど)への継続した出展によるもの。		/		B			/		C			/		D			/	
			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																													
	実績値	実績値		実績値	目標値	実績値																																																														
A 移住相談総合窓口を通じた移住者数(累計)	組	10	21	26	※30	32																																																														
B																																																																				
C																																																																				
D																																																																				
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																																
	A	B																																																																		
A ② 上回った	窓口相談のほか、相談会(フェアなど)への継続した出展によるもの。		/																																																																	
B			/																																																																	
C			/																																																																	
D			/																																																																	
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者目線で移住への不安をサポートする仕組みを継続。 ・転入者、転出者向けアンケートにより、現状の把握に努めた。 ・定住促進すまいる補助金や若者定住応援プログラム交付金により、U・Iターン者等への定住支援に努めた。 																																																																			
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																																																			

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者35組48人(うち相談窓口を通じた移住者6組12名) <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の創意工夫。 ・「職」と「住」を組み合わせた多種多様な生活スタイルのモデルを創出。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係各課と連携した定住ガイドブックの作成や、空き家バンクの利活用など、効率的に事務を進めている。 ・移住定住希望者の目線に立ち、きめ細かな対応しているため、大変な労力と時間を要している。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>移住定住対策を戦略的に進めていくために、人材育成や仕組みづくりに向けた情報収集、職・住環境の情報発信に努めていく。</p>
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)				
			事業費(千円)				
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	
01	定住対策プロジェクト事業	総合政策課	目的	人口減少に歯止めをかけ、若者の移住定住の促進を図る。			
			概要	首都圏で行われる移住定住相談会への参加し町の魅力をPRする。地域の特色をいかした仕事づくりの調査研究等を進め、定住を希望される方には住宅の取得支援を行った。			
			成果	定住促進すまいる補助金による住宅取得等を14件採択。首都圏での移住相談会に4回出展。(相談件数30件)			
		地域振興係	問題	移住相談会や窓口相談でのアプローチの方法。			
			対策	①継続 移住定住につながる取組と、きめ細かな情報発信。			
			事業費	2,458	11,321	12,574	7,877
			目的	町内事業所等に就職する若者への生活支援を通じた定住促進と事業所における人材育成を推進する。			
02	若者定住応援プログラム交付金事業	商工観光課	概要	町内事業所等に正社員として就職した新規学卒者、U・Iターン者及び雇用する町内事業所に対して交付金を支給し、若者への生活支援と事業所における人材育成費の支援を行った。			
			成果	27人(新規学卒者11人・U・Iターン者16人)に定住促進支援金を交付し、若者の生活を支援した。			
			問題	定住した若者の生活支援に効果はあるが、若者の移住定住の直接的な誘因とはいえないため、令和4年度で廃止。			
		商工振興係	対策	③廃止			
			事業費	5,456	2,980	5,700	0
			目的				
			概要				
03			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
04			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
05			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
06			事業費				
			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
07			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
08			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
			事業費				
			目的				
			概要				
事業費の合計(千円)			7,914	14,301	18,274	7,877	